



【新年度のご挨拶】

新年度が始まり早2ヶ月。当センターは新事務所へ移転しました。2階建ての建物で、旧事務所より少し広い場所になります。ゆったりした相談スペース、地域の皆様が気軽に立ち寄れるフリースペースを設ける予定です。

当センターへの相談に限らず、足を運んで相談に来所される方は、大なり小なり緊張されている方がほとんどです。家族の悩み・自分自身の事・お金関係など、他者に相談しにくい内容ならなおさらです。実際に、当センターを紹介されても、実際に自らご連絡・来所される方は一部だと思っています。だからこそ、ご来所された際に、少しでもトビウを開けやすく、建物に入った際に相談しやすい雰囲気をつくれるようにしたいと思います。

相談支援は相談場面のみならず、ご相談いただく前、相談いただいた後も含めた丁寧な支援を心がけています。せっかくご相談に来ていただいた方が、嫌な思い・苦手なイメージを持ってしまうと2度目の来所はない・・・、そのような気持ちで新店舗をリニューアルオープンしたいと思います。皆様もお近くにお越しの際は、お気軽にお立ち寄りください。

今後とも、当センターへのご理解とご協力の程、宜しくお願い致します。(吉井)



【フリースペース】



【新住所：山武市津辺 252-1】

map用QRコード



新任のご挨拶

野島 晃です。佐倉市在住の60歳です。知的障害者生活介護施設の生活支援員として6年、うち5年は約250羽の鶏の世話や採卵・販売、畑仕事をしていました。地域での活動の経験を基に、人と人とのつながりを大切に、その人らしい生き方のお手伝いができるよう学んでまいります。(野島)





出張「お悩み相談会」地域拡大のお知らせ

今年度より中核地域生活支援センターさんネットは、東金市・大網白里市を加えた2市3町で、出張による「お悩み相談会」を開催します。

(各市町により名称が異なります)

日ごろの生活上の悩み・心の悩み等専門の相談員が対応いたします。お申込みは、当センター（電話 0475-77-7531 または 0475-77-7532）または各市町にお問い合わせください。

(相談無料。秘密は厳守します)



九十九里町	芝山町	横芝光町	大網白里市	東金市
暮らしと仕事の相談会	暮らしのお悩み相談会	暮らしと仕事の相談会	暮らしと心の談会	暮らしと心の相談会
第1金曜日	第1金曜日	第4木曜日	第3木曜日	第4木曜日
10:00~12:00	13:30~15:30	10:30~15:00	10:00~12:00	10:00~12:00



※日時・場所 変更の場合あり



千葉県中核地域生活支援センター大会 in2023



『総合相談って何?~相談支援の根っこを考える~』

近年は、包括的な相談支援の必要性が謳われ、法整備され全国各地で様々な実践が行われてます。今大会において中核センターのこれまでの実践とこれからの相談支援のありかたを問い、明日からの実践の手掛かりとすることを目的として開催します。

(1) 2022 年度千葉県中核地域生活支援センター事業 実績報告

(2) 基調講演

講 師：同志社大学社会学部社会福祉学科 クガ ヒロト 空閑 浩人 氏

(3) クロストーク「私が考える総合相談・相談支援」

開催日：8月21日(月) 13:00~16:30

方 式：参加・オンライン併用 参加費：無料

共 催：千葉県・千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会

※詳細は別途、お知らせいたします。

総合



【総合相談って何?】

発行元：中核地域生活支援センターさんネット【千葉県委託事業】

〒289-1345 千葉県山武市津辺 252-1

電 話 0475-77-7531

F A X 0475-77-7538

E-mail sun.net@npo-link.jp

ホームページ <https://npo-link.jp/>

編集担当：佐藤 発行責任者：吉井

エリア news part2

● 高齢者部会 ●

薬局・薬剤師の在り方が大きく変わろうとしています。令和5年3月9日に「患者のための薬局ビジョン」をテーマに、山武市薬剤師会会長菊池健一氏の講演をいただき、薬局・薬剤師の置かれている現状と、今後の薬局の方向性と高齢者をはじめとする患者さんとの向き合い方や地域の支援のためにどのような取り組みができるか意見交換を行いました。

調剤薬の配達を行う薬局が増えていることで、薬剤師が患者さんの変化に気づきやすい環境にあることが利点として挙げられた。地域の医療と介護の連携を作り、患者さんの支援につなげていくことなど有意義な内容が話し合われました。

令和5年度も、高齢者部会では地域の課題、生活の課題の改善に向けて関係者の皆様と取り組んでいきたいと考えていますので、皆さまのご協力をお願いいたします。(泉)



【菊池 健一氏】

● 包括支援部会 ●

多分野多職種連携・ネットワークの促進を目的に、広域の関係者が意見交換できる機会を積極的に作っていきたいと考えております。是非ご参加ください。(吉井)

(1) 重層的支援体制にかかる勉強会

①九十九里沿岸地域合同勉強会[7月28日(金)]

夷隅・長生・山武・海匝地域

②北総地域合同勉強会[12月以降]

(2) 困難事例検討会[9月以降]

(3) 8050座談会[12月]

(4) 暮らしの法律相談会

[年2回：8月・12月]

【'22.7 北総地域合同勉強会の模様】



● 子ども・若者部会部会(旧 児童部会) ●

昨今、子どもや若者を取り巻く環境が近年急激に変化しており、ヤングケアラーや不登校から引きこもり、触法および犯罪等様々な困難を抱える子ども若者を地域で見守り支える仕組みを考えるため「子ども・若者部会」に名称を変え、広く支援を行う仕組みを地域・関係者の皆様と作っていきます。

今年度最初の第1回子育てミニ集会を下記の通り実施します。(赤堀)

1. 日 時：令和5年6月26日(月)

19:00~20:30 予定

2. 場 所：さんむわくわく館(山武市成東2553-1)

3. 内 容：「子ども・若者を犯罪から守る」

※ゲストスピーカーについては、調整中。

場所・問合せ 中核地域生活支援センターさんネット 0475-77-7531



校内居場所作り事業

東金高校居場所カフェ 番外編

昨年度より山武圏域では東金高校（定時制）において「校内居場所作り事業」を行っています。毎月1回 e-sports や学校行事とコラボしたイベント（かき氷や焼き芋等を提供しています）時には食育講座など、生徒や先生方と楽しみながら実施しています。



5月29日は、梅雨入り間近な横浜八景島シーパラダイスの校外学習に引率してきました。アルバイト等の予定でお休みされた生徒さんもいらっしゃいましたが、1年生～4年生そして先生方と共に過ごした時間は、穏やかで私自身もホッとできる時間でした。

校内居場所づくり事業は、生徒さんたちにとって「ホッと」できる居場所となるよう、ただ今準備中です（´▽`）(赤堀)



● 山武圏域連絡調整会議 ●

千葉県では誰もがありのままにその人らしく地域で暮らすことができる地域社会を実現するため、福祉サービスの拠点となる中核地域生活支援センターを健康福祉センターの所管区域ごとに設置し、地域福祉の向上に努めているところです。

山武圏域では5月30日今年度初めてとなる連絡調整会議を開催し、圏域内福祉関係機関が集い「多分野連携の地域づくりとネットワーク」をテーマに、講演及び意見交換等を行いました。

(1) 中核地域生活支援センター2022年度活動報告及び2023年度活動方針

(2) 千葉県における福祉人材の現状と課題及び対策

講師：千葉県健康福祉指導課福祉人材確保対策室 和田 博之氏

(3) ヤングケアラー支援について

「ヤングケアラー支援体制構築事業」

講師：特定非営利活動法人 ダイバーシティ工房

千葉県ヤングケアラー総合相談窓口 アトリエ

コーディネーター 佐藤 佑紀代 氏 松村 ひかり 氏

(4) グループワーク

テーマ：山武圏域の現状と課題

及び対応について意見

交換しよう

(5) 山武圏域の情報共有

【会場 40名 zoom17名の参加】



【和田 博之氏】



【松村氏 佐藤氏】